## 令和7年度 学校給食料理コンクール応募用紙

No. 1

			110. 1
ふりがな	かわらまちがっこうきゅうしょくせんたー		
調理場名	香春町学校給食センター	献立対象 	小学生(8~9歳)

※プルダウンリストから選択する

## ■ 献立名 (主食、主菜、副菜(汁物含む)、デザート、牛乳の順に、記入する)

献立名

ごはん 鶏肉の塩麹焼き柿ソースかけ 小松菜の梅メンマ和え 具沢山みそ汁 手作りひじきふりかけ 牛乳

↓材料について県産品に◎、当該市郡内産品に○ (プルダウンリストから選択する)

献立名	→ 杉 県産	材料名	1人分量(g)	作り方	衛生管理のポイント
<u> </u>	宗 <u>库</u>	米	「八万里(g) 85	11-973	
	O	強化米	0.2		
鶏肉の塩麹焼き柿ソースかけ	0	鶏肉 塩にんにく でんが サラ柿 水 しょう しんご でがす	60 1 0.05 3 4 20 15 1	①鶏肉をおろしにんにくと塩麹に漬け込む。②柿をすりつぶす。 ③フライパンに油をひき、中火で熱し、①の鶏肉にでん粉をまぶして焼く。焼き色がついたら裏返し、火を弱めて5分程蒸し焼きにする。 ④鍋に②と水を入れ加熱する。とろみが出てきたら、濃口しょうゆとりんご酢を入れる。 ⑤焼きあがったら、皿に盛り、④のソースをかける。	・鶏肉は、専用容器に入れ調理直前まで、 冷蔵保管する。 ・鶏肉を扱うときは、専用エプロン、使い捨て 手袋を着用し、手洗い、手指消毒を確認す に行う。 ・中心温度を確認する。
小松菜の梅メンマ和え	00 0	小パポリカッパ も メンースト サフリー は メンースト は カー は かっしょう は 悪 三温	20 8 15 10 1 0.15 2 1.2	①小松菜は1cmに切る。パプリカは5mm幅の千切りにする。 ②鍋でパプリカ、もやし、小松菜をゆでて、冷却する。 ③調味料を合わせ、たれを作る。 ④メンマと②と③を和える。	・野菜を洗う。 ・ゆでた後、中心温度 を確認し、水冷する。 ・水冷時、脱水時は、 手を洗い、手袋を着用 して行う。 ・調理後は、配膳する まで冷蔵保管する。
具沢山みそ汁	@0@00 @	ごぼう 豆腐 干ししいたけ さつまいも 人かかそ かかそ いりこ(だし) 水	8 20 0.5 20 8 0.2 7.5 4 100	①いりこでだしをとる。わかめを戻す。 ②ごぼうは斜め薄切りにし、水にさらしておく。 豆腐は1㎝角、干ししいたけは戻し、千切り、 さつまいもは7㎜幅いちょう切り、人参は3 ㎜幅のいちょう切りにする。 ③①のだし汁に人参、さつまいも、ごぼう、干ししいたけ、豆腐を加え煮る。 ④具材に火が通ったら、みそを溶き、わかめを入れる。	・野菜を洗う。 ・さつま芋は、皮ごと使用するため、丁寧に洗浄する。 ・中心温度を確認する。 ・豆腐は、使用直前まで冷蔵保管する。
手作りひじきふりかけ		ひじき 白すすごま いりごま 来温 温口しょうゆ 料理酒	1.2 2 1 3 1 1	①ひじきを戻す。 ②フライパンにひじき、白す干、水、調味料を 入れ、中火で煮る。 ③煮汁が少なくなったら、弱火にして水分を飛 ばす。 ④水分がなくなったら、いりごまを入れ仕上げ る。	
牛乳	0	牛乳	206		

## 【備考】

・いりこだしは、持参します。 蒸発分を考慮して、1.2倍量で持参します。・柿は皮を剥いて冷凍したものを持参します。・みそ汁のわかめ、干ししいたけ、ふりかけのひじきは、戻して持参します。

■ 献立について No.2

献立のねらい	・町の特産品や町を活気づけようとする人達の活動を学ばせる。 ・地産地消の良さを学ばせる。
ねらいを達成す るための献立の 工夫点	<ul> <li>・香春町の特産品である干し柿を紹介し、地域の特産品への関心を高めるために、柿を使ったソースを取り入れた。</li> <li>・筍の産地であることを伝えるために、和え物にメンマを使用した。放置竹林の活用のために地域の方々がメンマの生産に取り組み、新たな特産品として注目されている。このような背景を紹介し、食材に込められた地域の思いや活動を知ってもらえるようにした。</li> <li>・地産地消の大切さや、地域とのつながりを感じてもらうために、みそ汁や和え物に、香春町産や田川郡産の食材を積極的に活用した。</li> </ul>
調理技術上の 工夫点(食感、彩 り、見た目等)	・鶏肉は、塩麹につけてやわらかくし、少量のニンニクで風味付けをして、子どもたちが好むような味にした。 ・でん粉をまぶして焼くことで、ソースがよく絡み、しっとりした食感になるように仕上げた。 ・ソースの色味をきれいに保つために、加熱しすぎないよう温度と時間に注意した。 ・柿ソースは、柿の甘さに加えて、りんご酢を加えて甘酸っぱく、食べやすい味にした。 ・パプリカ、小松菜、メンマなど、色の異なる食材を組み合わせて、彩りをよくし、見た目に変化をつけた。

■ 一食当たりの栄養価 ※栄養価計算は「日本食品標準成分表(八訂)増補2023年」を使用する。

エネルギー	677	kcal	カルシウム	350	mg	ビタミンB1	0.53	mg
たんぱく質(エネルギー比率)	13.9	%	マグネシウム	104.7	mg	ビタミンB2	0.51	mg
脂質(エネルキ゛ー比率)	28.1	%	鉄	2.7	mg	ビタミンC	45	mg
食塩相当量	2.2	g	ビタミンA	225	μ gRAE	食物繊維	4.5	g
						亜鉛	3.3	mg

■ 福岡県産農林水産物の使用割合(食品数ベース) ■ 一食当たり費用

55

314.6	円 (税込み)
-------	------------

■ 献立の写真 (食器は当該調理場の学校給食で使用するものとする)



■参	考:学校給食での実施	(当てはまるものに○を記入する)		
	全て実施した	一部実施した	〇 実施する予定	実施予定はない